

## 私の留学体験記

広島県立西条農業高等学校 2年 徳永 光咲（とくなが みさき）

留学期間 平成29年10月19日～平成29年11月1日(2週間)

留学先 シカゴ農業高校、イリノイ州立大学（アメリカ合衆国（シカゴ市、ノーマル市））

私は、今回初めてSSH米国海外研修に参加しました。私は、英語の授業は好きだけど、コミュニケーションをとるのが苦手です。アメリカへ出発する前、英語で話したり、聞き取ることがきちんと出来るかとても不安でした。



研修5日目頃から段々と英語を聞き取るのに慣れてきました。しかし、いざ会話の場面になると、なかなかうまく相手に伝えることが出来ず、ときどき、ガイドに頼ってしまいました。でも、実際外国に行って英語を聞くということは、私にとって本当に良い経験になりました。

今回、この研修に参加して思い出に残っていることは、3つあります。

1つ目は、シカゴピザを食べたことです。シカゴピザは日本のピザと違うところがいくつもあり、特に印象的な違いは、大きさ、そして生地の方厚さです。大きさは、やはり日本のよりとても大きかったです。具たくさんで、チーズが濃厚で今までに食べたことのないピザで、本当にとっても美味しかったです。

2つ目は、朝から夜まで、私たち生徒6人とそのホストファミリーで休日を過ごしたことです。その日は、午前中はミレニアムパークに行き、午後からはダウンタウンの街を歩き回りました。途中で色々なお店に入り、みんなで買い物をしたり、ご飯を食べたり、歌を歌ったりしました。そして、あっという間に時間が過ぎてしまい、みんなとお別れするのがとても悲しくなりました。でも、この日は一段とみんなの仲が深まった1日となりました。また、外国人とお話する機会が多かったので、私にとってとても勉強となる1日となりました。

3つ目は、シカゴ農業高校で授業体験をしたことです。アメリカの学校は、日本と違ってとても自由な感じで、授業中にご飯を食べたり、音楽を聴いたりしていました。また、アメリカの生徒はとても積極的に発表をしていて、日本人はやはり恥ずかしがりな人が多いんだなと思いました。実際に授業を体験してみて、英語がまだまだ未熟な私は、単語を聞き取るのに必死で授業についていくのが大変でした。でも、ホストファミリーの生徒が親切に教えてくれたので、なんとか無事に終えることが出来ました。また、授業を受けて、たくさんの友達が出来たので、本当に嬉しかったです。

今回、この研修に参加して、アメリカと日本との違いについてさまざまな場面から多くのことを得ることが出来たので、参加して本当に良かったと思いました。また、英語の知識も、アメリカに行って少し成長したと思うので、これからは、以前よりもっと英語に興味、関心を持って授業に臨みたいと思います。そして、いつかまた外国に行く機会があれば、それまでには英語が今よりもっと話せるように勉強を一生懸命頑張りたいと思います。

